



ひと駅ごとに行きたいまち

京急線

普通電車、再発見!

普通電車の旅

vol. 16



Tachiaigawa

立会川編

～若き日の龍馬と歩く～ 立会川江戸めぐり





坂本龍馬の像
MAP-P11①
立会川駅前の北
浜川児童公園に建
つ、高さ2.2mの
龍馬像。

～若き日の龍馬と歩く～

立会川 江戸めぐり

龍馬と立会川——意外に思う方もいるかもしれない。
実は立会川駅周辺はかつて土佐藩山内家の下屋敷があった地。
若き龍馬が歩いた場所なのだ。

案内して
くれたのは

品川龍馬会
浦山嗣雄さん



全国132番目の龍馬会として、2009年10月に設立されたばかりの品川龍馬会・会長。

坂本龍馬と立会川を結ぶ 土佐藩砲台跡の発見

立会川駅周辺はかつて、土佐藩山内家の下屋敷があったことで知られる。土佐といえば、幕末の英雄・坂本龍馬抜きには語れない。

彼が江戸で過ごした青年期は、1853年（嘉永6年）のペリー来航に続く「黒船」騒動の渦中であり、後の明治維新へとつながる激動の時代。2004年、立会川駅から約200mほど先の勝島運河周辺で、大きな石20個以上が掘り出され、龍馬研究家の小美濃清明さんが当時の土佐藩が築いた浜川砲台の一部と結論つけた。これによって19歳で剣術修行のため、故郷を離れて上京した龍馬が、藩の命を受けて、警備についた浜川砲台が立会川にあったことが明らかになった。現在、地元商店街は「若き日の龍馬が歩いた街」として盛り上がりつつある。

「砲台跡の発見当時、龍馬の故郷である高知を訪ねて立会川と龍馬の関係をさまざまな方々とお話しするうちに、

山内容堂の墓

MAP-P11①



「幕末の四賢侯」に数えられる切れ者だったが、大酒飲みとしても有名。

司馬遼太郎の小説にも描かれた酒好きの藩主

土佐藩 15代藩主・山内豊信の墓。「容堂」は隠居後の名前で、土佐の名君として龍馬らとともに幕末の動乱を歩んだ。下屋敷から眺める江戸湾を好み、故郷の地よりも当地への埋葬を望んだ。周囲は小高い丘になっていて、土佐山という地名でも呼ばれた場所、大井公園と区立立会川小学校の間に位置。

●「立会川」駅から徒歩10分。見学自由。品川区東大井4-8（区立立会川小学校隣）／Tel.なし

旧・土佐高知藩 山内家下屋敷跡

MAP-P11④

立会川駅周辺はかつて約1万6,800坪の大屋敷だった

国道15号線沿いの区立浜川中学校をはじめ、周辺の約1万6,800坪という広大な敷地は、かつて土佐藩の下屋敷だった。現在、中学校の国道沿いに設置された看板のみが当時の様子を伝えている。下屋敷は大名が暮らした上屋敷より江戸城から離れた場所にあり、上屋敷は現在の有楽町周辺にあった。

●「立会川」駅から徒歩4分。見学自由。品川区東大井3ほか（区立浜川中学校ほか）／Tel.なし



東海道を挟んで屋敷が東西に位置していた様子が地図で記されている。

龍馬と立会川

土佐藩下屋敷があったことから、立会川周辺は江戸時代の史跡が多い。それらを巡り、龍馬の足跡を追ってみよう。

浜川砲台跡

MAP-P11②

龍馬が警護に当たった砲台跡を現代に伝える貴重な石の数々

勝島運河近くの宅地造成地に、2004年に発見された50～120cmの石が数個設置されている。かつての品川沖海岸線であった周辺は、砂地が中心であったため、砲台の石垣に使用された石ではないかと推測される。最初のペリー来航時、砲台から約1.6km沖まで黒船が侵入したという。

●「立会川」駅から徒歩2分。見学自由。品川区東大井2／Tel.なし



浜川橋から立会川沿いの小道を直進した突き当たりにある。

Column

龍馬の妻・お龍の墓

立会川駅のほかにも、京急線沿線には龍馬ゆかりのスポットが点在する。そのひとつが、妻・お龍の墓。彼女は、京急大津駅から程近い、信楽寺（横須賀市大津町3-29-1）に眠っている。



写真提供 横須賀市大津町並協会

浜川砲台で黒船との衝撃的な出会いを果たした龍馬は、大きな人生の分岐点を迎えた。龍馬に思いを馳せて砲台跡に立ち、江戸の片鱗を残す史跡を巡れば、幕末の英雄が描いた想いを感じられるかもしれない。

龍馬の像を譲っていただけることになりました。非常に幸運なことと感謝しています。」と語るのは、品川龍馬会の方長を務める浦山嗣雄さん。奇しくも今年1月からNHKの大河ドラマ『龍馬伝』の放映がスタート。龍馬の注目度上昇に伴い、立会川の認知度もさらに高まっている。



駅前商店街に連なるのぼり旗。駅前から東へ向かうと龍馬像のある北浜川児童公園が見えてくる。

品川龍馬会に訊く

立会川商店街の取り組み

品川龍馬会の発足に合わせ、地元の立会川駅前商店街も積極的に龍馬を軸とした町おこしを進めている。龍馬をしのばせる独自メニューに舌鼓を打ち、彼が歩いた道と同じ場所に伸びる商店街を歩いてみた。

賑わいを見せる商店街は 龍馬関連アイテム拡大中

若き日の龍馬がゆく、のぼり旗が連なる駅前商店街。その通りは土佐藩下屋敷跡から浜川砲台跡に続く当時と同じ道にあり、実際に龍馬が歩いた場所と同じ。龍馬を掲げたオリジナルメニューや商品が並び、賑わいを増している。「龍馬像の前で記念写真を撮る人も増えたよ。もっと盛り上げたいね」と熱っぽく話すのは、商店街で青果店を営む織戸義雄さん。龍馬をモチーフにした商品は拡大予定で今後の展開に注目だ。



商店街相談役で品川龍馬会副会長も務める「八百吉」の織戸さん。

個性豊かな龍馬メニューも続々登場!

大衆寿し 割烹 **あさま**
MAP-P11⑦

恵方巻きにも最適
贅沢大巻きをほお張る

アナゴやエビ、カニなど7種の具を豪快に巻いた「土佐藩大砲巻き」800円が味わえる。●「立会川」駅から徒歩2分。11時～13時30分(L.O.)、16時～23時(L.O.)。無休。品川区東大井2-24-11 / Tel.03-3765-9376



鳳明軒
MAP-P11⑥

食べてビックリ!
カツオ入り餃子が登場

カツオの「龍馬餃子」500円(奥)が登場。また、高知産シャモを使った「龍馬ラーメン」も試作中。●「立会川」駅から徒歩2分。11時30分～14時30分、17時～21時、不定休。品川区東大井2-25-18 / Tel.03-3761-2976



大村庵
MAP-P11⑤

砲台跡発見時から登場
店自慢の龍馬メニュー

大振りの海老天を砲台に見立てた「砲台そば」1,000円が名物。そばは320gで、ボリュームにも大満足! ●「立会川」駅から徒歩1分。11時～21時、水曜日定休。品川区東大井2-28-3 / Tel.03-3761-4750



古地図で見る 江戸中期の 立会川

東京湾が埋め立てされる前の古地図をひも解き、江戸の町並みに龍馬の足跡を探してみよう。

江戸時代には国道15号からさらに海側、旧東海道沿いまでが海岸線だった。かつては將軍家御用達の漁師町として賑わい、交通の要所として栄えた立会川。旧道沿いの鈴ヶ森刑場跡や吉田家、勝浦運河を歩いてみれば、龍馬が想いを馳せた海の広さを実感できるかも。

旧道に寄せる波の音を想い
龍馬の見た黒船の海を巡る

今も残る江戸の面影

鈴ヶ森刑場跡

MAP-P11⑧



火あぶり、はりつけと 泣く子も黙る処刑場

1651年(慶安4年)に設けられた御仕置場。歌舞伎で有名な八百屋お七などが処刑された。1871年(明治4年)に廃止。現在は火あぶり台跡などが残っている。●「立会川」駅から徒歩

交通の要所にあり、重井2 / Tel.なし

浜川橋(旧・なみだ橋)

MAP-P11⑨



今生の別れの舞台 哀惜を生んだ最後の橋

立会川にかかる小さな橋。鈴ヶ森刑場へ移送される罪人を親族が涙を流して見送ったことから、別名「なみだ橋」とも。現在の橋は1934年(昭和9年)に改築されたもの。●「立会川」駅から徒歩

旧東海道にあり、現在も日常的に使用される。重井2-27 / Tel.なし

立会川 吉田家

MAP-P11⑩



龍馬と同時代を生きた 風格ある老舗そば処

1856年(安政3年)創業のそば屋。かつては鯉洲で営業し、現在の建物は1912年(大正元年)に移転したものを改築。伝統を守る職人芸のそばに、当時の名残が。●「立会川」駅から徒歩

かつては店舗前まで海岸線が広がっていたそう。重井2-15-13 / Tel.03-3763-5903 →P7



江戸時代中期の立会川周辺の様子。下部の江戸湾が浜川橋(旧・なみだ橋)のある旧東海道沿いまでせまっていたことがわかる。中央上部の敷地が土佐藩下屋敷。

東海道分間延絵図_第1巻、重文、東京国立博物館所蔵

Image:TNM Image Archives Source:<http://TnmArchives.jp/>

Column

江戸時代に栄えた漁師町は 花が彩る隠れた名勝地に



春には「しながわ花海道」(→P6)の菜の花が、彩りを添える船だまり。

かつて將軍家御用達の漁師町として栄えた立会川河口は、東京湾埋め立てにより勝浦運河へ変貌。海岸線は現在、屋形船や漁船が停泊する船だまりとして「しながわ百景」のひとつに選ばれている。

都会に残る自然を満喫

しな
がわ

ネイチャー ウォーキング

立会川駅の東側は、運河沿いに大きな公園が点在する絶好のお散歩エリア。初春の花や野鳥を見に足を運んでみよう。

ウメ、菜の花、渡り鳥：
冬景色を楽しむお散歩へ

東京湾に程近い立会川駅の東側は、水と花と緑に囲まれた自然散策スポットが多く点在している。

その代表格が「しながわ区民公園」。区内有数のサクラの名所として知られるが、1月下旬から2月下旬にかけて咲くウメの花も見事。園内の小高い丘に梅林が整備され、26品種130本のウメが美しく花開く。また、海水を用いた人口湖「勝島の海」のほとりでは、冬の野鳥が羽を休める姿も見ることができ、都会の喧騒を忘れさせてくれる。

本格的なバードウォッチングを楽しみたいなら、「大井ふ頭中央海浜公園」まで足を伸ばしたい。総面積45万㎡を誇る大型公園で、京浜運河沿いにある「なぎさの森」は、鳥類や昆虫類が多く生息する自然の宝庫。1・2月は、ユリカモメやカモといった冬鳥を間近で観察することができる。

そして、立会川駅そばの絶好のお散歩コースが、勝島運河沿いの「しながわ花海道」。2月下旬から4月上旬に、菜の花が一面に咲き誇る光景は、実に美しい。ポカポカ陽気の日には、お弁当を持って出かけてみよう。この季節だからこそ出会える風景にきつと心むはす。



立会川駅周辺の陸地(品川区東大井)と、埋め立て地・勝島の間を流れる勝島運河。

海水を利用した人口湖「勝島の海」のほか、デ
イキャンプ場やしながわ水族館なども併設。



しながわ区民公園

MAP-P11 ①

ウメやサクラが咲き誇る憩いの公園

昭和62年に開園した区内最大規模の公園。130本のウメや400本のサクラがあり、開花時には多くの花見客でにぎわう。園内をぐるりと一周できる遊歩道が整備され、自転車の無料貸出しも行っている。

●「立会川」駅から徒歩5分。6時～20時30分、無休。入園無料。品川区勝島3-2-2 / Tel.03-3762-0655 (公園管理事務所)

しながわ花海道

MAP-P11 ②

季節の花が咲く絶好の散歩コース

立会川駅と鮫洲駅を結ぶ勝島運河沿いは、かつては雑草やゴミが散乱していた。しかし地元ボランティアが「土手に花畑を作ろう」を合言葉に、平成14年から種を蒔いて再生させた。今では春は菜の花、秋はコスモスが咲く名所に。

●「立会川」駅から徒歩5分。見学自由。品川区勝島 / Tel.なし



例年、2月頃から菜の花が咲き始める。

大井ふ頭中央海浜公園/なぎさの森

MAP-P11 ③④

野鳥が生息する海上公園

野球場などを備えるスポーツ公園で、芝生広場なども点にする。隣接する「なぎさの森」には、バードスコープが備え付けられた野鳥観察小屋(9時30分～16時)があり、誰でも気軽に野鳥を観察できる。



スポーツ施設のほか、散策路や広場なども多く、のんびりと過ごせる。



多くの生物が生息する「なぎさの森」。

●「立会川」駅から徒歩15分。無休。品川区八潮4-1-19 / Tel.03-3799-0938 (大井ふ頭中央海浜公園なぎさの森管理事務所)



春風が心地よい船上から、菜の花が咲く花海道を眺めよう。

2010年3月下旬開催予定 菜の花カーニバル



菜の花畑を運河からボートで観賞

「しながわ花海道」で3月下旬に行われる恒例の祭りで、今年で7回目を数える。当日は、勝島運河沿いにさまざまな模擬店が出店。のんびりとお花見が楽しめる。また、例年は共催イベント「しながわ花海道 de ボート」も行われ、10人乗りのカヌーやドラゴンボートなどに乗船(有料)できる(今年は未定)。

●「立会川」駅から徒歩5分。11時～15時予定。参加無料。問い合わせ / Tel.03-5763-9566(タッチ・アイ・ラブ事務局)



立会川 吉田家

MAP-P11 ⑩

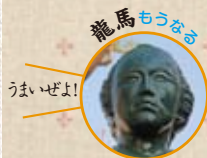
旧東海道に構える老舗

創業150年以上という伝統を守るそば処で、指定栽培のそば粉を使った十割そばが自慢。中庭と池を望む離れは、さながら料亭のような風格を感じさせる。鴨やアンコウの鍋料理も評判で、寒いこの時期にピッタリ。

●「立会川」駅から徒歩5分。11時～21時、火曜日定休（祝日の場合は営業）。品川区東大井 2-15-13 / Tel.03-3763-5903



④青森産バルバリー一種の鴨を贅沢に使った、かもしき5,000円（うどん付き）。左奥はもりそば850円。⑤会合などにも利用できる離れの個室。⑥風情ある日本庭園も見事。



隠れ家 グルメ

立会川で見つけた

江戸時代から続く老舗から、立会川沿いにひっそりと佇む一軒家レストランまで、立会川駅周辺は、お忍びで通いたくなる、隠れ家グルメの宝庫！

キャンパス フランス料理屋 canvas

MAP-P11 ⑩

川沿いで見つけたビストロ食堂

白い布地の外観が目を引き一軒家レストラン。飾らぬ雰囲気の中で、本格フレンチが楽しめる。コースはランチ1,260円～、ディナー3,675円～。焼きたてのバケット380円（1本）やマカロン231円（1個）などのテイクアウトも好評。

●「立会川」駅から徒歩3分。11時～23時（L.O.22時30分）、水曜日定休。品川区南大井 4-1-1 / Tel.03-5763-1977

ランチ1,260円（2皿）の一例。サゴシのボワレハラパーニョソースなど。



パティシエールの宮城七奈さん。「ホールケーキの予約も承ります」。



天井が高く開放的な店内。15時～17時はカフェとして利用できる。



ディナーコース3,675円（3皿）。この日のメインはサーロインステーキ 赤ワインソース（内容は日替わり）。焼きたての自家製バケット（左奥）も自慢だ。



Web「京急線 普通電車の旅」におトクなクーポンがある店舗があります。詳細は裏表紙をご覧ください。



スミレ
Sumire

MAP-P11 ⑩

本格薫製料理を手頃な価格で

駅前商店街に、2009年9月に誕生した小さな洋食堂。自家製ベーコンや薫製料理を看板にしつつ、気軽に寄れる食堂を目指して価格は控えめ。二子玉川のイタリア料理店などで修業を積んだ若い店主の質の高い料理と心地よいサービスで早くも人気に。

④若鶏と焼きナスと薫製チーズの重ね焼き980円(手前)、スモークサーモンのムースと彩り野菜のディップ580円(奥とグラス)。⑤オーナーシェフの和久井繁男さんとスタッフの相澤友美さん。⑥自然の光が差し込む2階は12席とゆったり。



●「立会川」駅から徒歩1分。11時～14時30分(L.O.14時)、17時～24時(L.O.23時30分)、日曜日不定休。品川区東大井2-23-2 / Tel. 03-3761-7688



Column

龍馬の妻・お龍が仲居をしていた料亭が京急線沿線にあった!

割烹 田中家

創業約150年の老舗料亭

1863年(文久3年)創業の旅籠「さくらや」が前身で、横浜最古の料亭。1873年(明治6年)頃、坂本龍馬の妻・お龍が働いていた。現在、当時の料理を再現した「おりょう会席」1万5,750円(要予約)も味わえる。

●「神奈川」駅から徒歩5分。11時30分～14時、17時～22時、不定休。横浜市神奈川区台町11-1 / Tel. 045-311-2621

風格ある佇まいの高級料亭。安藤広重が描いた「神奈川宿台之景」にも登場した。



穴子天丼950円(そば・お新番付き)。香ばしく揚げたアナゴは、やわらかふくら。

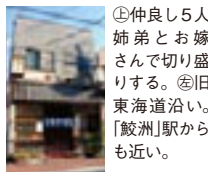
鈴乃家

MAP-P11 ⑪

井からはみ出す大アナゴが名物!

1951年(昭和26年)に天ぶら・割烹として創業。名物は、大アナゴ2匹がのる穴子天丼。アナゴは羽田沖で獲れる地場産をはじめ、「その時期に一番美味しいもの」を全国から仕入れている。注文を受けてから捌き、ゴマ油でカラッと揚げる江戸前の技法の天ぶらを堪能できる。

「立会川」駅から徒歩15分、「鮫洲」駅から徒歩5分。11時～14時、15時～21時、木曜日不定休。品川区東大井1-24-13 / Tel. 03-3474-7998



⑫仲良し5人姉弟とお嫁さんと盛り上げる。⑬旧東海道沿い。「鮫洲」駅からも近い。

街角探検隊が行く!

Vol.6

～立会川から競馬場へ～

今回立会川駅に降り立った探検隊。今回立会川駅にある公園で、坂駅を出てすぐ左手にある公園で、本龍馬像の出迎えを受け、ハイテンションに。龍馬に探検のスタートを“立ち会って”もらい、いざ出陣!



「**実に走りたくなる坂でいきなり体力を消耗!!**」

第一京浜を鮫洲方面に歩き、まず向かったのは「**犬坂**」。実は隊員Tは、大の坂マニア。この坂をどうしても全力疾走したかったのだ。膝が笑いながら



「来福寺」の句碑。句は1769年(明和6年)刊行の「蓼太句集」から。



曲がりくねった道から、「へびだんだん」とも呼ばれている「犬坂」。坂の頂上付近には元芝公園がある。

も、最後の急勾配の難所を駆け上がり、見事ゴール。その表情は、達成感に溢れていた。出だしていきなり体力を使い果たしてしまっただが、探検はまだ始まったばかり。肩で息をしながら歩いていると、お寺を発見。ここ「**来福寺**」はその昔、サクラの名所だったそう。境内には雪中庵蓼太が詠んだ「世の中は三日見ぬ間に桜かな」の句碑が残っている。立会川方面に戻りながら、次に向かったのが、『東海七福神詣』(↓P13)のひとつとしても有名な「**天祖・諏訪神社**」。



天祖神社と諏訪神社が昭和40年に合祀した「天祖・諏訪神社」。御祭神は天照大御神、豊受大神、建御名方刀美神、小碓命。

子宝・財宝・長寿の三徳を具現化した「福祿寿」を祀っている。なんとかあやかりたいと、賽銭を奮発して祈願してみた。
競馬場で豪華ランチ!
神社を出て、ふと気づくとこの辺りは品川区と大田区の境目。すぐ近くには「大森貝塚」がある。ところで大森貝塚って品川区? それとも大田区? それを確かめに「**大森貝塚遺跡庭園**」へ行ってみることに。動物学者モースによって発掘された出土品は、縄文時代後期のもの。この地に縄

天祖・諏訪神社

MAP-P11①

●[立会川]駅から徒歩2分、参拝自由。品川区南大井1-4-1 / Tel. 03-3765-2061



来福寺

MAP-P11②

●[立会川]駅から徒歩5分、8時～17時、無休、拝観無料。品川区東大井3-13-1 / Tel. 03-3761-1620



犬坂(通称:へびだんだん) MAP-P11③

●[立会川]駅から徒歩5分。品川区東大井3-7付近 / Tel. なし



『水神湯』。館内の美人絵や天井画も評判だったが、老朽化によって改装。現在は見られない。
www.suijinyu.com



文人が住んでいたなんて感慨深い。ちなみにこの庭園は品川区で、園内には品川区の「大森貝塚碑」が建てられている。一方、大田区の「大森貝塚碑」は大森駅前。どちらが発掘地点なのかは、今となつては不明だそう。

謎が解け(？)、大森海岸駅方面へ再び歩き出す。途中、銭湯『水神湯』が目に入る。ひと風呂浴びたいという欲望を抑え、駅へと急ぐのだった。大森海岸駅に着くと、ちょうど大井競馬場行ききのバスが。なんと運賃は無料。「福祿寿」に祈願したことを思い出し、『大井競馬場(TCK)』へ行くことに。今の競馬場はレース以外の楽しみも満載。ここで特に人気なのが『ダイヤモンドターン』。常時50種以上の料理とソフトドリンクが食べ、飲み放題のbuffetレストラン

で、料理を食べながら、指定席でゆったりレース観戦が楽しめる。さらにパーテイールームも完備。今度はこちらで競馬場合コンだな、と妄想にふける隊員Tであった。



サラブレッドが砂埃を上げて、駆けていくレースは迫力満点！



『大森貝塚遺跡庭園』に建つ、発掘者・アメリカ人動物学者のエドワード・S・モースの像。

『ダイヤモンドターン』の料理の一例。サラダ、パスタ、肉料理など、その数50以上！



ダイヤモンドターン MAP-P11④

●「立会川」駅から徒歩12分。昼開催日3,500円、ナイター開催日5,000円(別途入場料100円)。大井競馬場内4号スタンド / Tel.03-5802-9100(予約・CNプレイガイド)



大井競馬場(TCK) MAP-P11②

●「立会川」駅から徒歩12分。不定休。入場料100円。品川区勝島2-1-2 / Tel.03-3763-2151 ※レース開催日はWebサイト <http://www.tokyocitykeiba.com/> で確認を



大森貝塚遺跡庭園 MAP-P11①

●「立会川」駅から徒歩15分。9時～17時、11月～2月は～16時、7・8月は～18時、無休、入園無料。品川区東大井6-21 / Tel. なし





立会川 周辺MAP



うまたせ! グッズ

大井競馬場 (TCK) MAP-P11

競馬場の“ゆるキャラ”に癒される

大井競馬場(→P10)のキャラクター「うまたせ!」くんのオリジナルグッズ。左からお守り450円、コインケース700円、ぬいぐるみ3,800円。場内のショップ「Champions TCK」で購入できる。



龍馬の海苔とお茶

ヤマキイトウ MAP-P11

龍馬が愛した!? 伝統の味

「ヤマキイトウ」の商品。「新海苔 一番摘み 立会川」(右) 5,250円(6袋)、「春待ち茶」(左) 1,312円(1缶)。

●「立会川」駅から徒歩1分。品川区 東大井2-28-1 / Tel.03-3761-8865

立会川 みやげ



品川懸麦酒

日本初の麦酒製造所は品川!

明治初期、品川区に麦酒醸造所があったという説に基づき、復刻された「品川懸麦酒」500円(1本)。買える店・飲める店は、品川懸ビール研究会 / Tel.03-5763-9566まで問い合わせを。

駅二歴史アリ



戦災の統廃合を経て現在に至る
人情味ある大井競馬場の最寄り駅

立会川駅

話を聞いたのは
立会川駅 三宅 輝和 駅長
1973年(昭和48年)京急電鉄
入社。運転士、乗務教育、本
社勤務を経て昨年9月から現職。



1978

大井競馬場の最寄り駅として古くから
急行が停車していた。一時はホームが
人であふれるほどの混雑ぶりに、快特
を臨時停車させていたという。

1926年(大正15年)に高架駅と
なった鈴ヶ森駅。立会川駅と同じ
く1904年(明治37年)に開業し、
1942年(昭和17年)に廃駅となった。



品川(八ツ山)から八幡(現・
大森海岸)までの11停留場のひ
とつとして、1904年(明治
37年)5月に立会川駅は開業し
た。鈴ヶ森、浜川、海晏寺、南
馬場、北馬場、黒門など、ほと
んどの駅が姿や名前を変え、現
在残っているのは立会川、鮫洲、
青物横丁のみである。

「入社3年目から運転士とし
てここを走っていました。運
転中に踏切警手の方からさりげ
ない挨拶を交わされたり、鮫洲
駅で電車通過待ちの際、お客さ
まに話しかけられたり、どこか
のんびりしていました」と、現
在の駅長・三宅さんは懐かしむ。

鈴ヶ森駅より南側の駅は、1
926年(大正15年)に高架工
事が進んだが、空爆被害や駅の
統廃合の影響で、約700m隣
の立会川駅より北側の立体化が
実現したのは、平成に入った1
991年のことであった。

また、立会川駅は大井競馬

場の最寄り駅でもある。

「1993年頃、当時はナイ
ター競馬が大ブームで、競馬場
へ向かうお客さまの熱気を肌で
感じていました。また、競馬場
から帰りのお客さままでホームが
大変混雑して、時間帯により通
過電車を臨時停車させたことも
ありました。」

大井競馬場の喧騒は当時よ
り静まったが、龍馬ブームで沸
く今。「龍馬に会いに、立会川
まで足を運んでください。」



立会川駅

1904年(明治37年)に八幡駅(現・大森海岸)～品川駅間
の開業に伴い開設。大戦の戦災被害を改装し、1977年(昭
和52年)から8両停車可能なホームへ延伸された。1991
年(平成2年)の立体化工事により全面改築。現在の姿に。



立会川周辺 2010-11 イベントカレンダー

8月6日(金)～8日(日) 天祖・諏訪神社例大祭

各町会の神輿が競うように街に出る

天祖神社と諏訪神社が、1965年(昭和40年)に合祀した天祖・諏訪神社の例大祭。見どころは初日の神輿の宮出し。23時に各町会の神輿が神社に集合し、太鼓の音に合わせて一斉に街に繰り出して行く。

◎「立会川」駅から徒歩2分。
天祖・諏訪神社 / Tel.03-3765-2061 MAP-P11



8月13日(金)～15日(日) 予定 八幡神社 祭礼

宮神輿が旧東海道を練り歩く様は圧巻!



寛文年間(1661～72年)以前の創立といわれる八幡神社(通称:鮫洲八幡神社)の祭り。土曜の夜中に宮神輿の宮出しが始まり、早朝の街を練り歩くほか、期間中は子供神輿と山車も登場する。

◎「鮫洲」駅から徒歩1分。
鮫洲祭礼会 / www.ann.hi-ho.ne.jp/tomozawa/

MAP-P11

2011年1月1日(土・祝)～7日(金) 天祖・諏訪神社ほか 東海七福神詣

旧東海道の七福神をお散歩気分で巡る

北品川駅～大森海岸駅間の7つの寺社を巡る七福神詣。最初の寺社で舟とお像を受け取り、残りを回って七福神宝舟を完成させる。参拝の順は自由だが、北品川駅の品川神社から出発すると、効率よく回られる。

◎「立会川」駅から徒歩2分。
天祖・諏訪神社 / Tel.03-3765-2061



1月27日(水)～5月10日(月)

しながわ水族館「氷の妖精クリオネと冷たい海のかわいい魚 ナメダango」同時公開!

オレンジの光を放ち、水中を舞うクリオネ登場

翼足をひらひらと羽ばたかせて泳ぐクリオネ(写真)と、ゴツゴツした体表が特徴のナメダangoを期間限定で展示。

◎「大森海岸」駅から徒歩8分。10時～16時30分(最終入館、火曜日定休。大人1,300円、小中学生600円、幼児(4歳以上)300円。
しながわ水族館 / Tel.03-3762-3433 MAP-P11



3月27日(土)・28日(日)

海雲寺 千駄荒神春季大祭



江戸時代から続く「品川の荒神様」の祭り

火と水を守る「台所の神様」として知られる千駄荒神様を祀る、海雲寺の春季大祭。当日は荒神様をご開帳されるほか、境内と門前には、釜おこしや荒神松といった縁起物など、さまざまな露店が立ち並ぶ。

◎「青物横丁」駅から徒歩1分。
海雲寺 / Tel.03-3471-0418

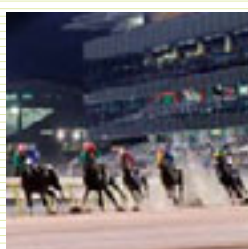
3月15日(月)～19日(金) 大井競馬場(TCK) トゥインクルレース開幕

夜の心地よい春風に乗って、駿馬が駆ける!

3月からナイター競馬がスタート。3月17日(水)は「マイルグランプリ(SII)」、18日(木)は「京浜盃(SII)」の重賞レースを開催(共に20時15分発走)。

◎「立会川」駅から徒歩12分、「大森海岸」駅から無料バス。入場料100円。
TCK / Tel.03-3763-2151

MAP-P11



京急百貨店「大九州展」
 <三井楽水産><長崎本舗>
 200円割引クーポン

この冊子を受けとり、お申し込みと併せて記入のうえ、店頭にお持ちください。※詳細は店頭にておたずねください。

キリトリ

Topic



1月20日(水)～26日(火)京急百貨店7F＝催事場「大九州展」

九州の「うまかもん」が大集合!

九州の名産品を集めた物産展。イートインコーナーには、福岡・久留米の一味ラーメン/長崎 みろくや が横浜地区初出店するほか、日替わりで“理由あり限定品”も登場するなど、内容大充実!

●「上大岡」駅直結。10時～20時(イートインL.O.19時30分、最終日16時30分)。京急ご案内センター/Tel.03-5789-8686

●読者割引情報

本誌「京急線 普通電車の旅」をご覧のみなさんに朗報。上記クーポンを切り取って会場へ持参し、「三井楽水産」と「長崎本舗」で1,000円以上お買い上げいただくと、**お会計が200円引き**に。
 ※他店舗では使用できませんので、ご了承ください。

●注目商品を Check!

長崎カステラ 糖庵

長崎本舗/735円(0.5号)
 卵・砂糖・小麦粉・水飴・ザラメ糖という原材料を独自に配合。長崎の工場で、熟練の職人の手によってひとつひとつ丁寧に焼き上げられた、こだわりの逸品!

五島鬼棒糖(写真上)

三井楽水産/2,730円(1本)
 五島列島の福江島の鬼岳にちなんで名づけられた。旨酢に漬く漬け込むことで、新鮮な鯖のうま味が引き出されている。期間中は、職人がその場で実演販売。

～龍馬ゆかりの地～ 長崎観光フェア

「大九州展」期間中、京急百貨店・ウィング上大岡3階＝連絡通路では、坂本龍馬ゆかりの土地である長崎県の「観光フェア」を開催する。長崎県の代表的な祭りである「蛇脱節」の展示をはじめ、県内の観光名所をご案内。また、1月20日(水)・21日(木)には、「ロマン長崎」の井上紗枝さんが来場する。



～京急を使って楽しいイベントへ出かけよう!～

1月16日(土)～2011年1月10日(月・祝)
土佐・龍馬であい博

見るものすべてが龍馬のふるさと!

龍馬の故郷・高知県で開催中の博覧会。高知市、安芸市、梶原町、土佐清水市の各会場で、大河ドラマ「龍馬伝」と連動した企画展示やオリジナル映像、各地域の風土などを紹介。羽田空港から高知空港まで飛行機で約70分。龍馬に会いに出かけてみては? ●土佐・龍馬であい博推進協議会 / Tel.088-823-9043 / www.ryoma-deaihaku.jp/



1月8日(金)～5月9日(日)
おけいはん、龍馬とゆく! スタンブラリー
京都・大阪の龍馬ゆかりの地を巡る

関西の京阪電車では、龍馬ゆかりの地がある5駅をチェックポイントとしたスタンブラリーを開催中。用紙(写真)は京阪電車主要駅で配布している。羽田空港から関空まで飛行機で約75分。大阪・京都の旅を楽しんで。 ●京阪電車お客さまセンター / Tel.06-6945-4560 (平日9時～19時、土休日9時～17時) / www.okeihannet



PRESENT

A
 5名さま
品川懸麦酒
 (330ml×2本)



B
 5組
 10名さま
しながわ水族館
ペア入館券



C
 10名さま
大井競馬場(TCK)
うまたせ!&ウマターセウ
ヘッドストラップセット



D
 5名さま
壹岐焼酎
「龍馬伝」
(麦、25度、1.8ℓ)



E
 15名さま
みろくや「皿うどん」
土産用(揚げ・スープ付)



F
 10名さま
長崎本舗
「龍馬が愛した
カステラ」
0.65号(370g)



※調理例

ハガキに

●郵便番号●住所●氏名●年齢●電話番号●本誌に対するご意見・ご感想●本誌の入手場所(駅名または施設名)●特集を希望する普通電車停車駅とその周辺のおすすめショップ・スポット●ご希望の賞品(A～F賞)をご記入のうえ、下記までご郵送ください。
 〒108-8720 日本郵便高輪支店私書箱65号「京急線 普通電車の旅 立会い編」係まで(締切:2月15日(月)当日消印有効)

※当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。お客様の個人情報は、プレゼントの発送に限り、ご利用させていただきます。本誌に関するご感想は、今後の誌面づくりの参考とさせていただきます。※交換・換金等はできません。

「京急線 普通電車の旅」が冊子とWebでお楽しみいただけます

京急線各駅で配布している「京急線 普通電車の旅」は、多くのお客さまのご要望にお応えして、今後も冊子を発行いたします。駅ごとの特集や特選グルメ、おさんぽコースなど、「地元の魅力」を満載していきますので、どうぞお楽しみに！ あわせて Web サイトでもご覧いただけます。Web 版では「京急♪ドレミたん」が案内役を務めています。バックナンバーも随時配信。1月配信は、今号でも取り上げている「立会川駅」。P3、P7-8 で紹介しているグルメスポットのお得なクーポンもありますので、ぜひアクセスしてください！



「京急♪ドレミたん」©TAITO

www.keikyū.co.jp/webtrain/

首都圏路線図

YOKOHAMA

YOKOSUKA

MIURA

立会川

…新サイトでバックナンバーを順次配信していく駅

主要駅から立会川駅へのアクセス

- 品川駅から急行 → 立会川駅4分、または普通電車 → 立会川駅9分
- 横浜駅から快特(品川方面) → 京急蒲田駅 **乗換** 急行 → 立会川駅19分
- 横須賀中央駅から快特(品川方面) → 京急蒲田駅 **乗換** 急行 → 立会川駅45分

※所要時間は日中快特利用の場合で、乗り換え時間は含みません。

「京急モバイル」がリニューアル 運行情報メール配信サービス実施中!

メール登録はこちら! →

www.keikyū-i.com

～ひと駅ごとに行きたい街～京急線 普通電車の旅 Vol.16 / 平成 22 年 1 月 20 日発行 (※本内容は平成 22 年 1 月現在のデータです。掲載の価格は消費税を含めた金額です。品切れの際にはご容赦願います。また、掲載内容は変更になる場合がございます。※禁断断転載複製 / 発行: 京浜急行電鉄株式会社 〒108-8625 東京都港区高輪 2-20-20 / 編集: 株式会社京急アドエンタープライズ / 協力: 品川区役所、しながわ観光協会、品川龍馬会 (順不同)

KEIKYU
京 急 電 鉄